

No.	008	—	1002	事務事業名	福祉館管理運営費										公的関与	5
PLAN	課 名	社会福祉課		係 名	社会福祉係		電話番号	089-964-4406		メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.lg.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	昭和 62 年度 ～ 期間設定なし						
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	1 人権尊重のまちづくりの推進		主要施策	2 あらゆる場を通じた人権啓発活動の推進							
	事業の目的	同和問題を人権問題の重要な柱ととらえ、すべての人の基本的人権の尊重という意識を高めていく場としての役割を果たすため。						根拠法令等	東温市福祉館条例							
	事業の手段	地域間のコミュニティ活動を通じ、人権啓発の学習・啓発の場として活用します。						掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標					
		福祉館利用者数		前年度以上		人	目標	1,300	1,700	2,600	2,600					
							実績	1,698	2,520							
		講座参加者数		前年度以上		人	目標	1,670	1,500	1,800	2,000					
							実績	1,492	1,282							
DO	活動内容	①	人権講座の開催				④									
		②	人権学習会の開催				⑤									
		③	相談事業の開催													
	予算費目	会計	一般会計				費目名	民生				費				
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考							
		国・県支出金	2,662 千円		2,750 千円		4,154 千円									
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円									
		その他特定財源	0 千円		0 千円		10 千円									
		一般財源	1,060 千円		2,401 千円		1,616 千円									
	計(A)	3,722 千円		5,151 千円		5,780 千円										
人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円									
	臨時職員工数・経費	1.968 人	4,151 千円	1.968 人	4,119 千円	1.958 人	4,098 千円									
全体事業費(A+B)	7,873 千円		9,270 千円		9,878 千円											
CHECK・ACTION	一次評価者	社会福祉係		総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)														
	必要性	人権尊重のまちづくりの推進として、市民の住民福祉と人権学習・啓発の拠点として事業継続が必要です。														
	有効性	部落差別解消推進法、障害者差別解消法等、あらゆる差別、人権問題の学習・啓発の場として、他に代わる施設がありません。														
	達成度	通常の事業に加え、新たに教職員対象人権学習会を開催したことにより、利用成果が上がりました。														
	効率性	事業特性により効率化とは馴染みませんが、啓発の方法等を工夫し、効果的な活動を行う必要性があります。														
	当面の課題	人権尊重のまちづくりを掲げている中、市民の人権・同和問題に対する理解を深めていくためにも、継続して人権啓発の拠点として広報・啓発活動が必要です。														
	改 革 計 画	市民へ福祉館活動を周知することにより、人権・同和問題に対する興味や理解を深めてもらい、また人権講座・学習会等への参加者を通じて、子供から大人、家庭から地域へと一人一人の意識改革を広める事を目標とします。														
	二次評価者	社会福祉課長		総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実	
	二次評価での指摘事項	東温市の人権対策及び人権啓発に係る拠点施設として、相談事業や人権・同和問題解決のための各種事業を総合的に行っており、引き続き、積極的に取り組む必要があります。														

No.	008	—	2001	事務事業名	地域生活支援事業										公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

P L A N	課 名	社会福祉課		係 名	障がい福祉係		電話番号	089-964-4406		メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.lg.jp			
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	該当		事業期間	平成 18 年度	～	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	1 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	4 障がい者施策の充実		主要施策	6 誰もが暮らしやすいまちづくりの推進					
	事業の目的	障がい者等が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにするため。						根拠法令等	障害者総合支援法					
	事業の手段	地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な形態により事業を実施します。						掲載計画	東温市障がい者基本計画					
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標			
		手話奉仕員養成研修修了者数		総合計画における施策指標のため		人/年		目標	10	10	10	12		
								実績	9	6				
								目標						
								実績						

D O	活動内容	①	日常生活用具費支給事業				④	手話奉仕員養成研修					
		②	移動支援事業				⑤	成年後見人制度利用支援事業					
		③	意思疎通支援事業										
	予算費目	会計	一般会計				費目名	民生				費	
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考				
		国・県支出金	16,797 千円		14,830 千円		32,199 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源	31,020 千円		47,820 千円		30,308 千円						
		計(A)	47,817 千円		62,650 千円		62,507 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.939 人	5,964 千円	0.969 人	6,117 千円	0.969 人	6,117 千円						
	臨時職員工数・経費	0.076 人	160 千円	0.046 人	95 千円	0.046 人	95 千円						
全体事業費(A+B)		53,941 千円		68,863 千円		68,720 千円							

C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	障がい福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	7	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	障害者総合支援法に基づき、市で実施することが義務付けられており、障がい者等の地域での生活を支援する上で必要な事業です。												
	有効性	地域の特性や障がい者の様々なニーズに応じて日常生活や社会生活を営むことができるよう実施しており、有効な事業です。												
	達成度	ニーズの多様性や複雑化に対して適正に対応し、制度の一層の充実を図る必要があります。												
	効率性	既存システムの有効活用により事務の効率化は図られていると思われますが、より一層の充実を図るため、更なる効率化を検討する余地はあります。												
	当面の課題	市ホームページ等様々な手段による情報提供により事業内容の周知が図られた結果、利用に伴う扶助費が年々増加しています。時代に応じたニーズの多様性を踏まえ、必要性を適切に判断しながら、柔軟かつ適正なサービスの提供に努める必要があります。												
	改 革 画	関係機関との連携強化を行い、適正なサービス利用となるよう利用内容や支給量の把握に努めます。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	7	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
二次評価での指摘事項		ニーズが複雑・多様化し、新たな支援への要望が増加しています。利用者の状況を十分に把握し、必要性を適切に判断しながら適正なサービス量の提供に努めるとともに、要望を踏まえた新たな制度の必要性についても調査・検討する必要があります。												

No.	008	—	2015	事務事業名	障害者虐待防止対策支援事業										公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

P L A N	課 名	社会福祉課		係 名	障がい福祉係		電話番号	089-964-4406		メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.lg.jp			
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	平成 24 年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	1 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	4 障がい者施策の充実		主要施策	1 障がいへの理解促進					
	事業の目的	障がい者虐待の防止、虐待を受けた障がい者の迅速かつ適切な保護や自立に向けた支援を行うため。					根拠法令等	障害者虐待防止法						
	事業の手段	障がい者虐待防止の体制整備、関係機関の連携強化等を行います。					掲載計画	東温市障害者基本計画						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標			
		相談(通報)件数		訪問・電話等			件	目標	11	11	11	11		
								実績	13	9				
								目標						
								実績						

D O	活動内容	①	障がい者虐待防止の体制整備				④						
		②	関係機関との連携強化				⑤						
		③											
	予算費目	会計	一般会計				費目名	民生				費	
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考				
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		計(A)	0 千円		0 千円		0 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.051 人	324 千円	0.051 人	322 千円	0.051 人	322 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		324 千円		322 千円		322 千円							

C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	障がい福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	障がい者虐待の防止は、障害者虐待防止法で市の責務として義務付けられており、必要な事業です。												
	有効性	本事業は、障がい者や養護者に対する適切な支援を行うために有効性が高いものです。												
	達成度	要綱やマニュアルの策定、障がい者虐待防止センターの設置は完了しており、関係機関との協力体制についても強化しています。												
	効率性	基幹相談支援センターに業務を委託することにより、効率的に事業が実施できています。												
	当面の課題	困難事例に対して、適切かつ迅速な対応ができるよう関係機関と連携していくことが課題です。												
	改 革 画	基幹相談支援センターや関係機関との連携強化、虐待対応専門機関との協力体制について充実させる必要があります。												
	二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項		現状では、困難事案に対しても適切な対応ができていますが、障がい者の権利利益の擁護に資するため、各関係機関との連携及び協力体制を更に充実させ、対応スキルの向上を図る必要があります。											

No.	008	—	2023	事務事業名	重度心身障害者医療費助成事業										公的関与	5
P L A N	課 名	社会福祉課		係 名	障がい福祉係		電話番号	089-964-4406		メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.lg.jp					
	事業区分	補助金・負担金・支援		事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	平成 16 年度	～	期間設定なし				
	総合計画	政策目標	1 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	4 障がい者施策の充実		主要施策	3 健康づくりへの推進							
	事業の目的	重度心身障がい者の生活の安定と福祉の増進に寄与するため。						根拠法令等	東温市重度心身障害者医療費助成条例							
	事業の手段	重度心身がいが者が疾病又は負傷のため療養機関で保険給付を受けた場合に、医療費の一部を助成します。						掲載計画	東温市障害者基本計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標				
		新規資格取得者数		当該年度の新規資格取得者数(障害認定、転入等)				人	目標	47	67	67	67			
									実績	67	66					
									目標							
									実績							
D O	活動内容	①	受給資格認定者に受給資格証を交付します。					④								
		②	療養費や県外診療で支払った保険給付に係る自己負担金を償還払いします。					⑤								
		③	毎年受給者証を7月1日に更新します。													
	予算費目	会計	一般会計				費目名	民生				費				
	直接事業費		令和 4 年度決算	令和 5 年度決算	令和 6 年度予算	備 考										
		国・県支出金	50,484 千円		51,423 千円		60,656 千円									
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円									
		その他特定財源	34,866 千円		41,117 千円		36,569 千円									
		一般財源	56,114 千円		56,682 千円		65,748 千円									
		計(A)	141,464 千円		149,222 千円		162,973 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.374 人	2,375 千円	0.364 人	2,298 千円	0.364 人	2,298 千円									
	臨時職員工数・経費	0.058 人	122 千円	0.075 人	157 千円	0.075 人	157 千円									
	全体事業費(A+B)	143,962 千円		151,677 千円		165,428 千円										
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	障がい福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善		
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)														
	必要性	重度心身障がい者の生活の安定と福祉の増進を図るために重要な事業です。														
	有効性	保険診療に係る医療費の自己負担額を助成することは、重度心身障がい者の経済的負担の軽減を図る上で有効です。														
	達成度	助成対象者の把握、制度の周知、受給資格の認定について適切に実施できており、概ね目標を達成しています。														
	効率性	正確かつ迅速な事務を実施するために、業務システムの改善及び充実について検討する必要があります。														
	当面の課題	高額療養費代理受領事務や本事務に係る県費補助金額の算出等、事業の実績管理に係る事務について、より一層正確な処理が求められます。														
	改 革 画	業務システムの改善や充実を図るとともに、保険者をはじめ関係機関との連携を徹底し、事業の効率化、適正化を図ります。														
	二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善		
	二次評価での指摘事項	重度障がい者の生活の安定と福祉の増進を図るために重要な事業です。法令等に基づき適正かつ的確な運用に努める必要があります。														

No.	008	—	2045	事務事業名	障がい者団体補助金										公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

PLAN	課 名	社会福祉課		係 名	障がい福祉係		電話番号	089-964-4406		メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.lg.jp			
	事業区分	補助金・負担金・支援		事業運営方法	補助等		実施計画	非該当		事業期間	平成 16 年度	～	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	1 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	4 障がい者施策の充実		主要施策	2 地域における生活支援					
	事業の目的	市内の障がい者団体が行う自主的な活動を支援し、障がいのある人の社会参加を促進するため。						根拠法令等						
	事業の手段	障がい者団体の活動及び運営に対する補助金を交付します。						掲載計画	東温市障がい者基本計画					
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標			
		交付件数		補助金を交付した団体数		件		目標	1	1	1	2		
								実績	1	1				
								目標						
								実績						

DO	活動内容	①	補助金交付申請受付、事業計画書等内容審査				④				
		②	交付決定、交付（請求書等依頼）				⑤				
		③	実績報告書受理、事業費精算処理								
	予算費目	会計	一般会計				費目名	民生 費			
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考		
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円		令和4年度及び令和5年度の交付決定額は760千円でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で事業が予定どおり実施できず、補助金の返還が生じたため、予算どおり執行できていません。		
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円				
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円				
		一般財源	186 千円		408 千円		760 千円				
	計（A）	186 千円		408 千円		760 千円					
人件費（B）	正職員工数・経費	0.051 人	324 千円	0.051 人	322 千円	0.051 人	322 千円				
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円				
全体事業費（A+B）		510 千円		730 千円		1,082 千円					

CHECK・ACTION	一次評価者	障がい福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
	項目	評 価 項 目 の 説 明 （一次評価者のコメント）												
	必要性	障がい者団体が行う自主的な活動を支援し、障がいのある人の自立や社会参加を促進するために必要とされる事業です。												
	有効性	団体活動を支援することにより、ひいては障がい者施策の向上に繋がると考えられる有効な事業です。												
	達成度	必要な経費を補助することで、障がい者の社会参加の拡充に寄与することができました。												
	効率性	障がい者の社会参加を促進し、地域共生社会の実現にも繋がるよう、安定的に実施する事業としていく必要性があります。												
	当面の課題	現在1団体のみへの交付となっていますが、会員の高齢化や会員数の減少が懸念されています。												
	改 革 画	障がい者団体が行っている活動について、広く周知していくよう協力し、運営及び活動内容の充実並びに会員数の確保を支援します。												
	二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	3	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項		単に会員同士の親睦を図るものではなく、障がい者の自立と社会参加を促進するための活動であるか、団体の活動内容とその経費についてよく検討する必要があります。											

No.	008	—	3002	事務事業名	DV・婦人保護事業										公的関与	4
-----	-----	---	------	-------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

P L A N	課 名	社会福祉課		係 名	児童福祉係		電話番号	089-964-4406		メールアドレス	syakaifukushi@city.too.lg.jp			
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	直営		実施計画	非該当		事業期間	平成 16 年度	～	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	2 男女共同参画社会の形成		主要施策	1 男女共同参画の推進					
	事業の目的	DV被害者の安全確保と自立の促進を図るため。						根拠法令等	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律					
	事業の手段	啓発活動、相談対応等を行います。						掲載計画						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標	
		相談件数		来所又は電話による相談				件		目標	6	6	6	6
										実績	6	4		
										目標				
										実績				
								目標						
								実績						
D O	活動内容	①	相談の内容により、警察や配偶者暴力相談支援センター等関係機関と連携						④	パンフレット等の配布(啓発活動)				
		②	加害者から離し、身の安全確保						⑤					
		③	新しい生活をするための相談業務											
	予算費目	会計	一般会計				費目名	民生				費		
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考					
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		計(A)	0 千円		0 千円		0 千円							
人件費(B)	正職員工数・経費	0.150 人	953 千円	0.080 人	505 千円	0.080 人	505 千円							
	臨時職員工数・経費	0.100 人	211 千円	0.300 人	628 千円	0.300 人	628 千円							
全体事業費(A+B)		1,164 千円		1,133 千円		1,133 千円								
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	児童福祉係	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	現状維持
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	相談内容は複雑かつ多様であり、場合によっては命にかかわることも想定されるため、必要な事業です。												
	有効性	相談者が、安心して生活できるよう支援していく必要があります。												
	達成度	相談事案に応じて、適切な専門機関へ繋ぎ、連携を取りながら対応することができています。												
	効率性	的確な状況把握を行い、必要な支援やサービスに繋がるよう、関係機関と連携を図り、迅速な対応に努めます。												
	当面の課題	相談内容には、刑事事件に発展するような事情が含まれている場合もあり、相談者の状況を的確に把握し、情報整理することが必要となります。また身の安全確保等が必要な場合には、適切かつ迅速な対応が求められるため、関係機関との連携強化や対応職員のスキルアップが必要です。												
	改 革 計 画	対応職員が適切な判断や助言ができるようDV関連研修に参加し、スキルアップに努めます。												
	二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	二次評価での指摘事項	相談内容が複雑・多様化しており、専門機関との連携強化の必要性が高まっています。相談を担当する職員は、引き続き、研修等により、専門的な知識の習得に努めていく必要があります。												

No.	008	—	3009	事務事業名	子ども医療費助成事業										公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

P L A N	課 名	社会福祉課		係 名	児童福祉係		電話番号	089-964-4406		メールアドレス	syakaifukushi@city.too.lg.jp			
	事業区分	補助金・負担金・支援		事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	平成 16 年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	1 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	1 子育て環境の充実					
	事業の目的	児童の医療費に係る経済的負担を軽減し、児童の保健の向上と福祉の増進を図るため。					根拠法令等	東温市子ども医療費助成条例、東温市子ども医療費助成条例施行規則						
	事業の手段	中学校卒業までの児童が医療機関を受診した際、その医療給付に係る自己負担分を助成します。					掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標		
		給付件数		対象児童の医療費を助成した件数			件		目標	62,000	62,000	71,000	71,000	
									実績	57,282	68,413			
		助成対象児童数		年度末時点の助成対象児童数			人		目標	4,500	4,500	5,000	5,000	
									実績	4,115	4,035			
D O	活動内容	①	受給資格者及び児童の異動があった際に適切に対応を行います。					④	県外受診、装具作成等の際に、受給資格者からの請求に基づき償還払いを行います。					
		②	高額療養費等の支給申請を行います。					⑤						
		③	国民健康保険団体連合会等から請求される医療費を支払います。											
	予算費目	会計	一般会計				費目名	民生				費		
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考					
		国・県支出金	23,067 千円		27,160 千円		31,098 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	8,610 千円		6,522 千円		13,530 千円							
		一般財源	104,411 千円		127,470 千円		166,178 千円							
		計(A)	136,088 千円		161,152 千円		210,806 千円							
人件費(B)	正職員工数・経費	0.250 人	1,588 千円	0.450 人	2,841 千円	0.450 人	2,841 千円							
	臨時職員工数・経費	0.020 人	42 千円	0.120 人	251 千円	0.120 人	251 千円							
全体事業費(A+B)		137,718 千円		164,244 千円		213,898 千円								
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	児童福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	児童の保健の向上と福祉の増進を図るために重要な事業です。												
	有効性	保険診療に係る医療費の自己負担額を助成することは、保護者の経済的負担の軽減を図る上で有効です。												
	達成度	助成対象者の把握、制度の周知、受給資格の認定について適切に実施できており、概ね目標を達成しています。												
	効率性	正確かつ迅速な事務を実施するために、業務システムの改善及び充実について検討する必要があります。												
	当面の課題	令和6年4月1日から対象児童の年齢を15歳到達の年度末までから18歳到達の年度末までに拡大したことにより、給付費の増加が見込まれます。												
	改 革 画	制度利用者には、適切な受診及びジェネリック医薬品の利用等を奨励し、スポーツ振興センター災害給付等他法制度優先についても案内します。												
	二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	児童に係る医療費の一部をその保護者に助成することにより、疾病の早期発見と治療を促進し、児童の保健の向上と福祉の増進が図られています。制度を維持するためにも、引き続き、利用者に適切な情報を周知し、医療費の適正化を図る必要があります。												

No.	008	—	3011	事務事業名	ひとり親家庭学習支援事業										公的関与	9
PLAN	課 名	社会福祉課		係 名	児童福祉係		電話番号	089-964-4406		メールアドレス	syakaifukushi@city.too.lg.jp					
	事業区分	補助金・負担金・支援		事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	平成 31 年度	～	期間設定なし				
	総合計画	政策目標	1 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	3 ひとり親家庭の自立支援の推進							
	事業の目的	ひとり親家庭の児童の学習への意欲と学力の向上を図るため。					根拠法令等	愛媛県ひとり親家庭学習支援ボランティア事業費補助金交付要綱・東温市ひとり親家庭学習支援ボランティア派遣事業実施要綱								
	事業の手段	学生や社会人等のボランティアによる学習支援を実施します。					掲載計画									
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標				
		実施回数		毎週金曜日市内2か所で開催 (令和6年度からは1か所で開催)			回	目標	80	80	40	40				
								実績	51	38						
		参加児童数		延べ人数			人	目標	280	280	140	140				
								実績	103	154						
DO	活動内容	①	広報掲載により児童を募集し支援の決定を行います。					④								
		②	学習支援ボランティアの募集を行い、支援員の活動依頼を行います。					⑤								
		③	支援員のスケジュール調整を行い、毎月支援員に交通費を支払います。													
	予算費目	会計	一般会計				費目名	民生				費				
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考							
		国・県支出金	209 千円		427 千円		267 千円									
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円									
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円									
		一般財源	71 千円		-180 千円		134 千円									
	計(A)	280 千円		247 千円		401 千円										
人件費(B)	正職員工数・経費	0.050 人	318 千円	0.050 人	316 千円	0.020 人	126 千円									
	臨時職員工数・経費	0.020 人	42 千円	0.020 人	42 千円	0.100 人	209 千円									
全体事業費(A+B)		640 千円		605 千円		737 千円										
CHECK・ACTION	一次評価者	児童福祉係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善		
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)														
	必要性	学習支援を通じた生活習慣の習得支援など、ひとり親家庭の子供の生活向上に寄与する必要な事業です。														
	有効性	年度によって参加児童数が変動していますが、学習などの生活習慣を習得する子どもの居場所となる有効な事業です。														
	達成度	年度当初は参加児童登録数が少なかったものの、広報等続けることで一定数を確保でき2教室で開催することができました。														
	効率性	参加する児童の人数が減少傾向になってきており、支援員の人数に対して、参加者の人数が極端に少ない日もあります。														
	当面の課題	登録はあるものの、参加者が少ない傾向にあるため、新規登録者の増加や現在の登録者への参加の呼びかけを積極的に行う必要があります。														
	改 革 計 画	令和6年度は、従来の2教室での実施から1教室での実施に変更することとしていますが、令和7年度については、対象者をひとり親家庭の児童に限らない方向で検討することとしています。														
	二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善		
	二次評価での指摘事項		ひとり親家庭の児童の生活習慣の習得また居場所の提供の観点からも有効な事業と考えますが、参加児童が少なくなっていることから、事業の案内方法を工夫し、他の預かり事業との差別化を図るなど、安定的な実施を図る必要があります。													